

家庭発展特別授業②「フランスの生活文化」

10月13日(火)、公益財団法人大阪府国際交流財団(O F I X)より、レミ・ブランさんにお越し頂き、フランスの生活文化についての講義をしていただきました。

最初にフランスの教育制度をはじめ、住宅や自然環境などについてわかりやすく説明していただきました。途中クイズ形式も交え、フランスの生活について多くのことが学びました。中盤はフランス語会話のレッスンを行いました。好きなものをフランス語で伝える場面で、レミさんに聞く生徒もいれば、休憩中に自分で調べて話し、褒めていただく生徒もいました。一人ひとりと会話していただき、全員がフランス語での自己紹介をマスターしました。最後に地域ごとの食文化についての講義と様々な質問に答えていただきました。休憩時間中もレミさんに話しかける生徒もおり、終わってからも記念写真をとるなど、多くの生徒が積極的に受講していました。



高校も大学も授業料は無料で、Le Bac(バカロレア＝高校卒業証明にあたる試験)にさえパスすれば、大学に入学できるとのこと。毎日8時間ほど1週間近く試験が続くそうです。高校には体育祭や文化祭だけではなく、なんと卒業式もないということに驚く生徒たち。日本には日本独自のよさがあることも再認識していました。パーティーはあるとのこと、楽しみ方の違いを実感したようです。

ドイツに近い地域ではジャガイモ・酸味のあるキャベツ・ソーセージなどからなるCHOUCRROUTE(シュクルツ)を食べる。反対側のスペイン近くではムール貝を食べるなど近隣諸国との類似点なども交え、わかりやすく食文化について教えてくださいました。



CHOUCRROUTE シュクルツ

Bonjour.
Je m'appelle Rémi.
Je suis professeur.
Enchanté!

Bonjour !
Je m'appelle []
Je suis japonais / japonaise.
Je suis professeur / directeur.
J'aime écouter de la bonne musique.
Enchanté / Enchantée!

自分で調べて書き込む生徒もいました。
レミさんから“Très bien!”

Bonjour.
Je m'appelle ★★.
Je suis lycéenne.
Enchantée!

J'aime le sport. (スポーツが好きです。)

J'aime le karaoke. (カラオケが好きです。)

生徒が英語や日本語で書いた“好きなもの”を一人一人と対話しながら、フランス語に直して下さるレミさん。

「大学に行ったら、第二外国語はぜひフランス語を選んでくださいね。」とのことでした。